

25 活用できる助成金、補助金 を知る方法

「活用できる助成金、補助金を知る方法」の 勘所は以下の3点です

- 第1. 先ずどういう助成金があるかを知る必要があります。
- 第2. 助成金の要件の詳細を確認することと、申請時期を逃さないことです。
- 第3. 日頃から申請できる準備をしておくことです。

1. どういう助成金があるかを知る

〈 助成金は大別して2種類に分かれます 〉

- ①人の雇用に関わる助成金（厚生労働省）
- ②研究開発に関わる助成金（経済産業省など）

数多くの助成金がありますが、その存在を知らない限り残念ながらも
らうことはできません。基本的には国の方から、“御社はこの助成金に
該当します”と連絡があるわけではありません。そこで、自社が申請で
きるような助成金があるのかをまず知る必要があります。

雇用に関する助成金は、厚生労働省のホームページで、研究開発に
関わる助成金については、中小企業庁のホームページの中で助成金
情報が公開されています。

また、助成金の内容は法改正により変わるということも念頭におく必
要があります。現在ある助成金の中には、期間限定のものもあります
し、そうでないものも内容が見直されて、改廃が行われて行きます。

2. 助成金の要件の詳細を確認することと、申請時期を逃さないこと

〈 自社で利用できそうな助成金が見つかった場合 〉

その助成金を受給するための各要件を一つ一つ確認する。不明な点などあれば、問い合わせ先として指定されている機関に聞く。

〈 助成金の利用をしようとする場合 〉

手続きの流れとスケジュールの確認をすることが重要。決められた支給申請期間を過ぎると全ての要件をクリアしていても受給できなくなります。

3. 申請できる準備を整えておくこと

助成金を上手に利用するためには、各法律の規定にそった管理がされており、書類整備をしておくことです。雇用に関する助成金の場合であれば労働関係の法律(労働基準法、雇用保険法など)に基づいた、労務管理が行われ、次のような書類が整備されていなければなりません。

労働者名簿

- タイムカード(出勤簿)
- 賃金台帳
- 労働条件通知書
- 就業規則

研究開発型の助成金の場合

- 会社登記関連情報
- 決算関連書類
- 取引関連書類

助成金の種類は多く、中小企業がその全てを把握することは実際上難しいと言えます。助成金については、専門家の活用が一番です。会計事務所や社労士事務所から積極的にアドバイスをもらうようにしましょう。